

# RYOBI

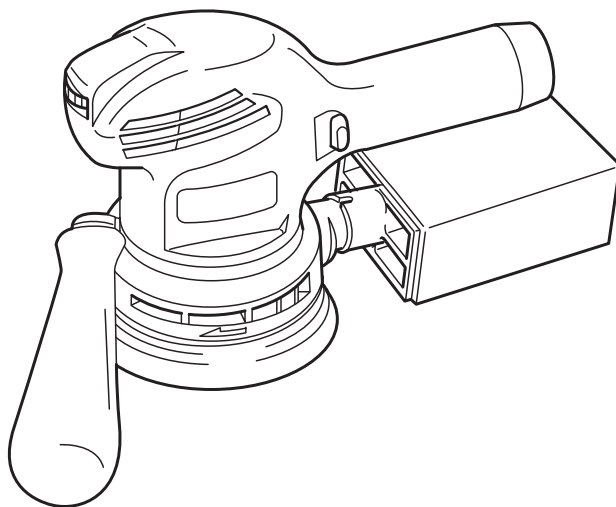
## サンダポリシャ

### RSE-125

### 取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



#### もくじ

- ・安全上のご注意 ..... 1 ~ 4
- ・各部の名称 ..... 5
- ・仕様、付属品、用途、別販売品 ..... 5
- ・操作方法 ..... 6 ~ 8
- ・作業方法 ..... 9 ~ 11
- ・保守と点検 ..... 12

 二重絶縁

6985364

このたびは、リョービサンダポリシャをお買い上げいただきありがとうございます。  
安全の確保をよくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。  
使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださ  
るようお願いいたします。

## 注意文の「⚠ 警告」、「⚠ 注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表  
します。

**⚠ 警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内  
容のご注意。

**⚠ 注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物  
的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、**⚠ 注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。  
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

**⚠ 警告**・**⚠ 注意**以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は  
「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

## 安全上のご注意

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず  
守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用  
してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

### ⚠ 警告

安全作業のために：

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでくだ  
さい。
  - ・作業場は十分に明るくしてください。
  - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
  - ・電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてくだ  
さい。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
  - ・作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
  - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管して  
ください。

6. 無理して使用しないでください。
  - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
  - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
  - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
  - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがあるので着用しないでください。
  - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
  - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
  - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
  - ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
  - ・電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。
12. コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
  - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
13. 加工するものをしっかりと固定してください。
  - ・加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
14. 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
  - ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
  - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
  - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
  - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
  - ・使用しない、または修理する場合。
  - ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
  - ・その他危険が予想される場合。

## ⚠ 警 告

17. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
  - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。
18. 不意な始動は避けてください。
  - ・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
  - ・電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
  - ・屋外で使用する場合は、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
20. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
  - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
  - ・常識を働かせてください。
  - ・疲れている場合は、使用しないでください。
21. 損傷した部品がないか点検してください。
  - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - ・可動部分の位置調整、および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
  - ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。  
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。  
スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
  - ・スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
  - ・この取扱説明書、およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
23. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。
  - ・この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
  - ・修理は、必ずお買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお申し付けください。
  - ・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

### 騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

## サンダポリシャご使用に際して

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、サンダポリシャをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

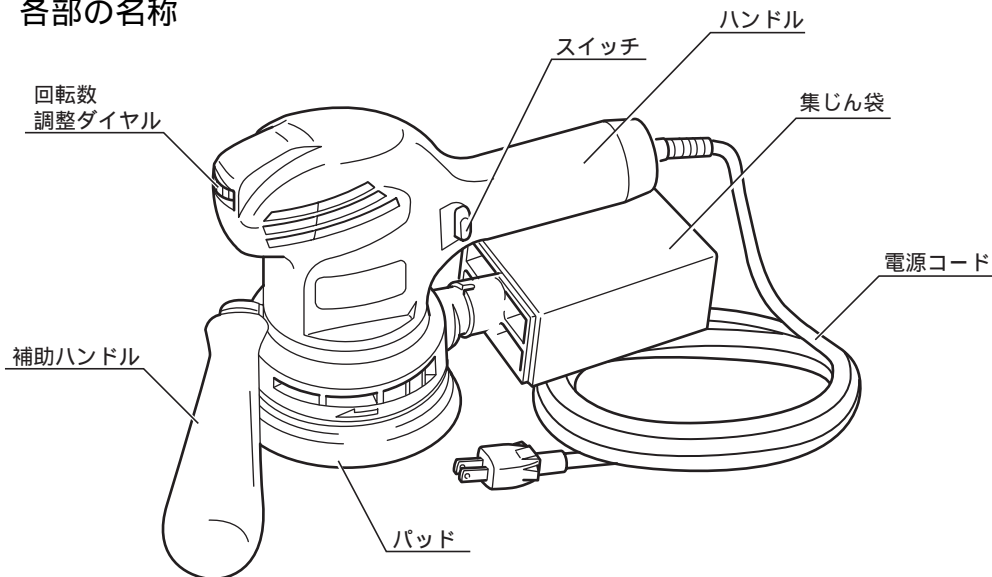
### 警 告

1. 使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
  - ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 使用中、振回されないよう本体を確実に保持してください。
  - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
3. 使用中は、回転部に手や顔などを近づけないでください。
  - ・けがの原因になります。
4. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
5. 使用中、機械の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所に点検・修理を依頼してください。
  - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。

### 注 意

1. 付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
  - ・確実にしないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。また、コードを引っ張られたり、引っかけたりしないようにしてください。
  - ・材料や機体などを落としたりしたとき、事故の原因になります。
3. 本体を作動させたまま床などに放置しないでください。
  - ・けがの原因になります。

## 各部の名称



## 仕様

- ・電源 ..... 単相・交流 100V 50/60Hz
- ・電流 ..... 3.3A
- ・消費電力 ..... 300W
- ・無負荷回転数 ..... (n<sub>0</sub>)6,000 ~ 12,000min<sup>-1</sup>
- ・パッド寸法 マイクロスティック ..... (径) 123mm
- ・ペーパー寸法 ..... (径) 125mm
- ・コード長さ ..... 5m
- ・質量 ..... 1.5kg
- ・絶縁方式 ..... 二重絶縁

## 付属品

- ・ジスクペーパー 木工用穴付 #120 ..... 1
- ・集じん袋 ..... 1
- ・補助ハンドル(本体取付) ..... 1

## 用途

- ・木材、金属の研削研磨、塗装はがし
- ・自動車のワックスがけ

## 別販売品

- ・ジスクペーパー 125mm (各5枚組)
  - 木工用穴付 ..... #40 #60 #80 #120 #180 #240 #320 #400
  - 金属用穴なし ..... #40 #60 #80 #100 #120 #180 #240 #320 #400
- ・集じんホース
- ・ポリシングスポンジ
- ・羊毛バフ
- ・バフ

# 操作方法

## スイッチの扱い方

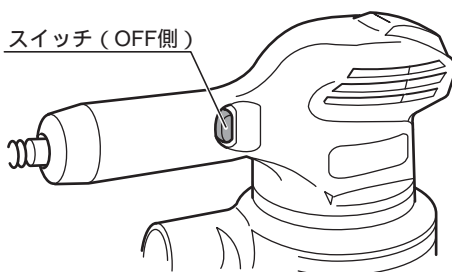
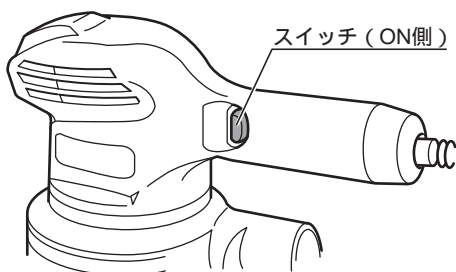
### ⚠ 警告

- ・使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速となり、けがの原因になります。

### ⚠ 注意

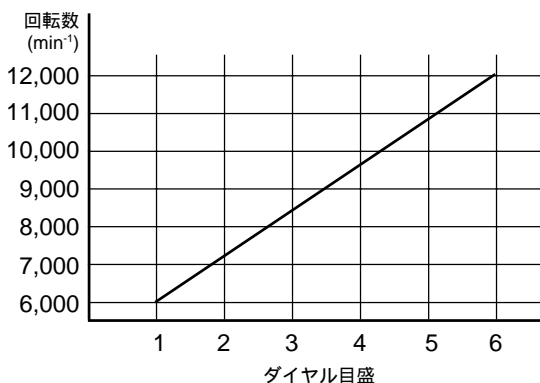
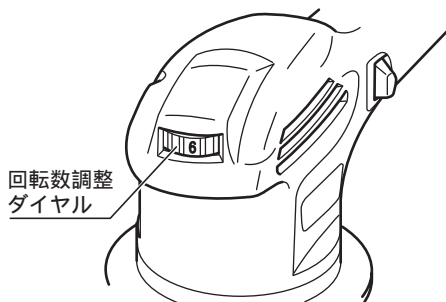
- ・回転させたまま、台や床などに放置しないでください。けがの原因になります。

- ・本機のスイッチは押しボタン式です。
- ・スイッチは“ON”側から押すと入り、“OFF”側から押すと切れます。



## 回転数調整ダイヤル

- ・回転数調整ダイヤルを回すことにより、回転数を無段階に調整できます。
- ・ダイヤル表示は1～6までであり、数字が大きくなるに従って回転数は高くなります。
- ・下表を参考にして作業に合った回転数に調整ください。

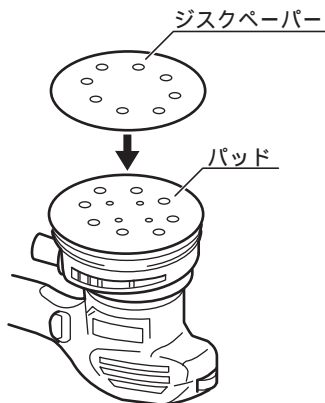


## ジスクペーパーの取付け、取外し

### ⚠ 警告

- ・ジスクペーパーの取付け、取外しの際は必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

- ・パッド底面へのジスクペーパー貼付けは、マイクロスティック（マジック式）ですから、パッド底面へジスクペーパー裏面を合わせ、押さえるだけでセットできます。
- ・集じん用に粉じんを吸込む為の穴があるタイプのジスクペーパーを使用する場合は、パッドの穴とジスクペーパーの穴を合わせて貼付けてください。

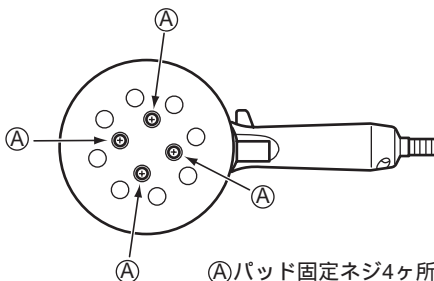


## パッドの交換

### ⚠ 警告

- ・パッド交換の際は必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

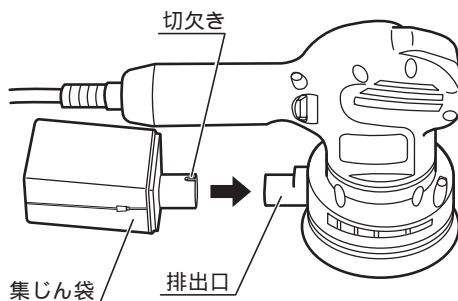
- ・長期間使用すると、パッド底面の摩耗により、ジスクペーパーが付きにくくなります。その際はパッドの交換を行なってください。
- ・パッド面を上に向けたのちパッドを手で押さえ、パッドを固定している4本のネジⒶを、⊕ドライバでゆるめるとパッドは外れます。
- ・新しいパッドを取付ける際には、外したときの逆の要領でネジを締付けて、取付けます。  
(注)・パッド交換をした場合や初めて使用する前には、ネジがゆるんでいないことを必ず確認してください。
- ・4本のネジⒶは、セルフタッピングネジとなっていますので、ネジ山を合わせてから締付けてください。





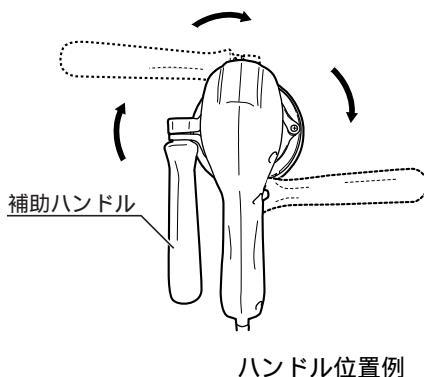
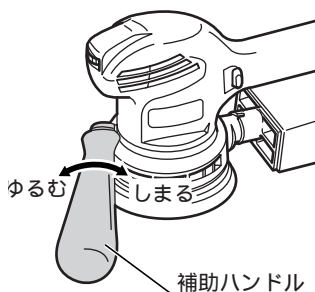
## 集じん袋の着脱

- ・ 研削粉じんは、本体後部の集じん袋に集じることができます。
- ・ 集じん袋の取付けは、切欠きを上にして、排出口にさし込みます。



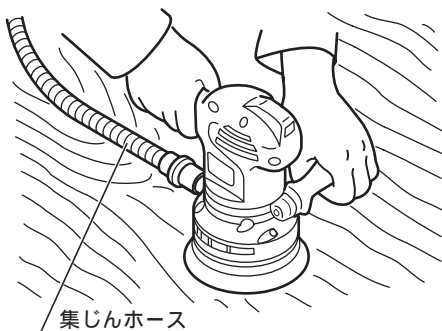
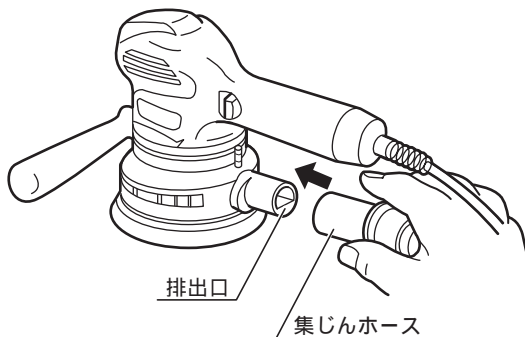
## 補助ハンドルの位置調整

- ・ 補助ハンドルは作業姿勢に合わせて位置調整が行なえます。
- ・ 補助ハンドルを回してゆるめ、補助ハンドルを動かして位置調整を行ないます。調整後は補助ハンドルを十分締付けてください。



## 集じんホースの取付け (別販売品)

- ・ 別販売品の集じんホースを使用することにより、集じん機に接続してほこりの少ない作業ができます。
- ・ 集じんホースの取付けは、本体後側の排出口に集じんホース (外径 30mm) をさし込み、その反対側 (外径 38mm) を集じん機のホースに接続してください。
- ・ 集じん機に接続して作業する場合は、穴付きのジスクペーパーを使用してください。



## 作業方法

### 警告

- ・加工する材料は確実に固定してください。特に、小さい材料を加工する場合はバイスなどで動かないように固定してください。加工材が不安定ですと、けがの原因になります。
- ・水、オイルなどを使っての湿式研磨作業はしないでください。感電の原因になります。

- (注) 無理に強く押しつけて作業しないでください。無理に押しつけて作業しますと、均一な仕上げ面が得られないだけでなく、ペーパーの破れや機械故障の原因になります。
- (注) 通風口を手などでふさがしないでください。モーター焼けの原因になります。
- (注) 必ずペーパー、ポリシングスポンジ、パフを取付けた状態で使用してください。パッド損傷の原因になります。
- (注) 無負荷運転時には、パッドが回転しないまたは逆回転することがありますが、本機ランダム回転構造によるもので異常ではありません。  
パッドに軽く負荷をかけるとパッドは正回転します。

### 研削

- ・加工材に合わせ、ジスクペーパーの粒度( # )を選定してください。

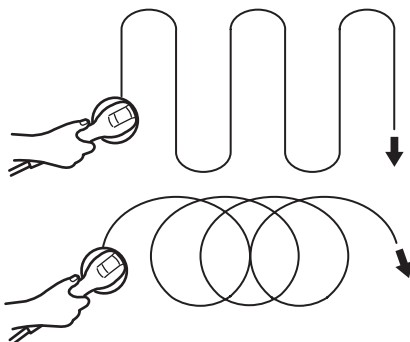
#### ジスクペーパーの目安

作業内容	ジスクペーパー			回転数
	粗削り	中仕上げ	仕上げ	
合板	240	320	400	低 ~ 中
軟かい木材	40 ~ 80	120 ~ 180	240 ~ 400	中 ~ 高
硬い木材	40 ~ 60	80 ~ 120	180 ~ 400	中 ~ 高
アルミニウム	80	120	240	低 ~ 中
ステンレス	120	180	240	中 ~ 高
塗装面のサンディング	180	240	320 ~ 400	中 ~ 高
塗装はがし	40	60	80	低 ~ 中
サビ取り	120	180	240	低 ~ 中

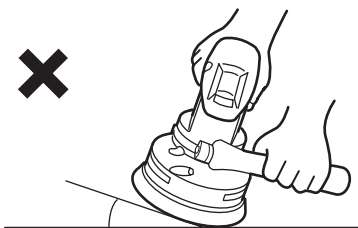
- ・スイッチを入れ、モーターの回転が十分に上がってから、ジスクペーパー全体を、パッドの回転が止まらない程度に軽く押付けて作業してください。

(注) 強く押付けると、モーター焼け、パッドの破損の原因になります。

- (注) 研削ムラがでないよう、全体の面を均一に、上下左右に、あるいは円を描くように動かして作業してください。



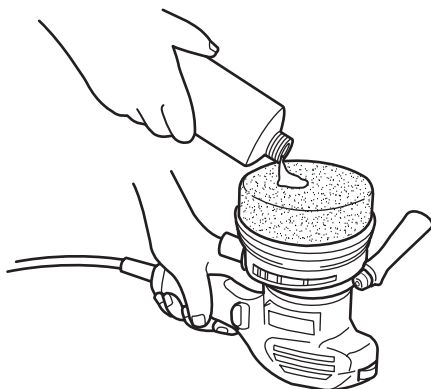
- ・パッドが傾いたりしないよう注意してください。
- ・スイッチを切るときは、加工材の上に本体を置いたまま、スイッチを切ってください。回転運動が停止する前に本体を引き離すと、不要な削り跡を残すことがあります。



## 自動車のワックスがけ前の下地処理とワックスがけ

- ・バフやポリシングスポンジは、「ポリシャ用」と表示のあるコンパウンドやワックスなどのケミカル製品と一緒に、使用してください。  
(注)「ポリシャ用」ケミカル製品の中には、溶剤などを含み商品本体の接着部分などに悪影響を与えるものがあります。

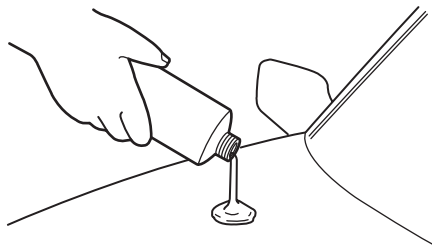
- ・適切なケミカル製品を使用しないで作業をした場合、効果が得られず、塗装の種類によっては傷を大きくすることになりますので注意してください。
- ・ケミカル製品の使用説明通りにバフやポリシングスポンジを使い分けてください。
- ・いずれの作業も目立たない部分で必ずテスト運転をした後、作業をしてください。
- ・ボディ各部の汚れ具合の違いにより、作業時間が異なります。



- ・スポンジ、バフを加工材に当てて、低速の状態ですwitchを入れます。加工材から離れた状態でswitchを入れますと、バフまたはスポンジがパッドから外れたり、ケミカル製品が飛び散り衣類などにかかることがあります。低速でスタートし、様子を見ながら徐々に最適な回転数にしてください。
- ・バフやスポンジに泥や砂が付いたものは、使用しないでください。大きな傷をつける原因になります。

## (ワックスがけ前の下地処理)

- ・きれいなバフやポリシングスポンジにコンパウンド(ケミカル製品)を付けるか、あらかじめ塗装面の方に適量を付けておいて作業してください。



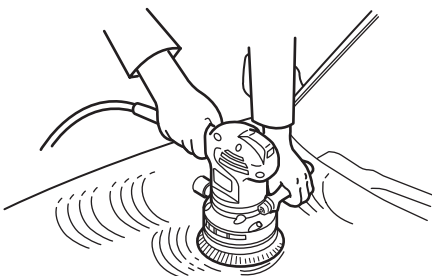
### 1. バフを使う: 微細なスクラッチ傷やがんこな汚れ取り。

- ・バフとコンパウンドで磨きます。ケミカル製品の使用説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。

バフは、研磨力が強いいため下地が出ないように、磨き過ぎに注意してください。

### 2. ポリシングスポンジを使う: 汚れやバフ目を取り下地を仕上げる。

- ・1の作業で残ったバフ特有の傷「バフ目」は、超微粒子のコンパウンドとポリシングスポンジで仕上げてください。ケミカル製品の使用説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。



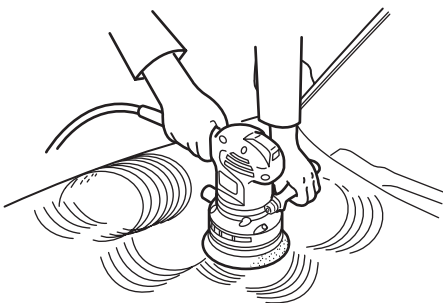
## (ワックスがけ)

- ・きれいなポリシングスポンジにワックスを付けるか、あらかじめ塗装面に付けておき、ポリシングスポンジを回転させながら薄く均一に伸ばすようにワックスをかけてください。

- ・コンパウンドが付いたままのスポンジでワックスがけはしないでください。

- ・ワックスの拭取りは、きれいな柔らかい布で拭取ってください。

ご使用のワックスの使用説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。



## 保守と点検

### 警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切り、電源プラグを必ず電源コンセントから抜いてください。けがや感電の原因になります。

### 各部取付ネジの点検

- ・ネジなどゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

### 使用後の手入れ

- ・油污などをふき取り使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体を拭いてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。
- ・作業後は集じん袋を外し、中の粉じんを捨ててください。
- ・「パフ」、「羊毛パフ」の汚れは、中性洗剤またはぬるま湯で押し洗いをしたのち軽く水を切り、日陰で干してください。

### 作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところはさけてください。

### カーボンブラシについて

- ・本機には消耗品のカーボンブラシを使用しています。カーボンブラシが短くなった場合には交換が必要です。総使用時間が約100時間程度になりましたら、定期点検をお買い上げ販売店に依頼されることをお勧めします。
- ・短くなったカーボンブラシをそのまま使用すると、モーター焼けの原因になります。

### 修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。  
その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問など遠慮なくお問い合わせください。



NOTE

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、  
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

**RYOBI**

発売元

**リョービ販売株式会社**

本社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141